

HC442

メリハリでキめる！！ 「使える」ハイブリッドクラウド

朝香 維真

丸紅情報システムズ株式会社
クラウドソリューション事業本部
販売推進部 サービス企画課
アシスタントマネージャー

make
your
mark

1. NetAppクラウド連携サービスの紹介
2. ユースケース
3. Msysサービス紹介

1. NetAppのクラウド連携機能

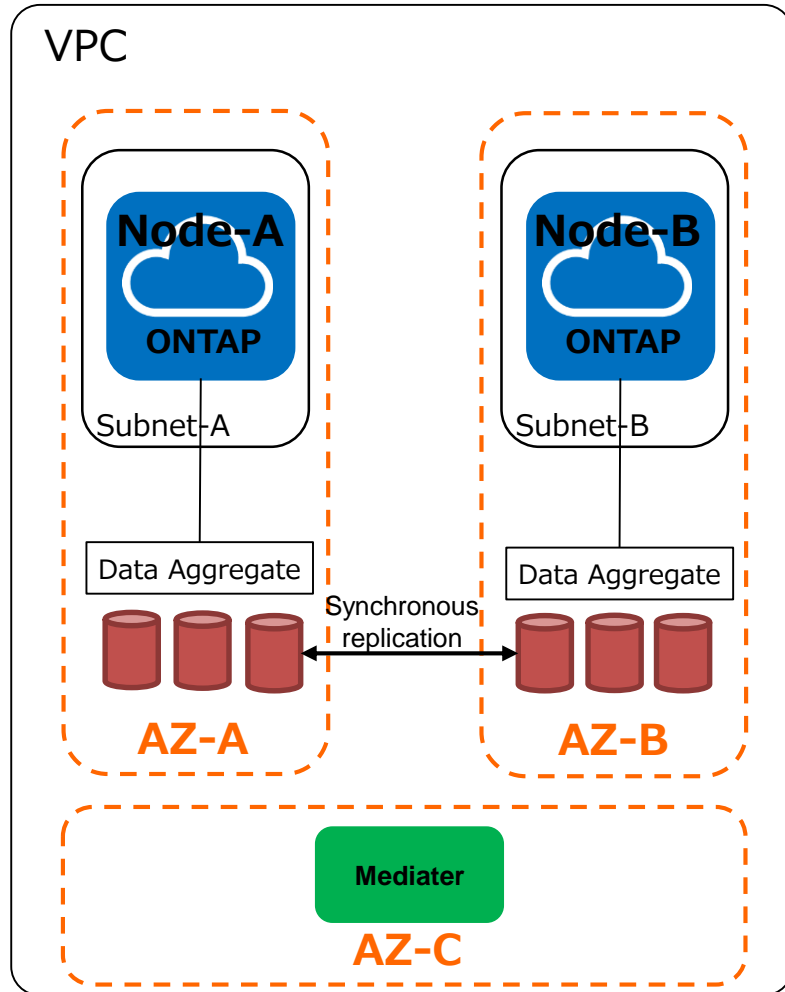
- Cloud Volumes ONTAPは**クラウド上で提供されるONTAP**
- AWS, Azure, GCP上で**ネイティブに実行**される
- ファイルサーバとしての活用時に
NFS,CIFS/SMB,iSCSIをパブリッククラウド上で利用可能

- 国内リージョンでのCloud Volumes ONTAP提供状況と世界での対応リージョン数

パブリッククラウド環境	東京リージョン	大阪リージョン	対応リージョン数
AWS	○	×	21
Azure	○	○	31
GCP	○	○	16

※2019/10/17現在

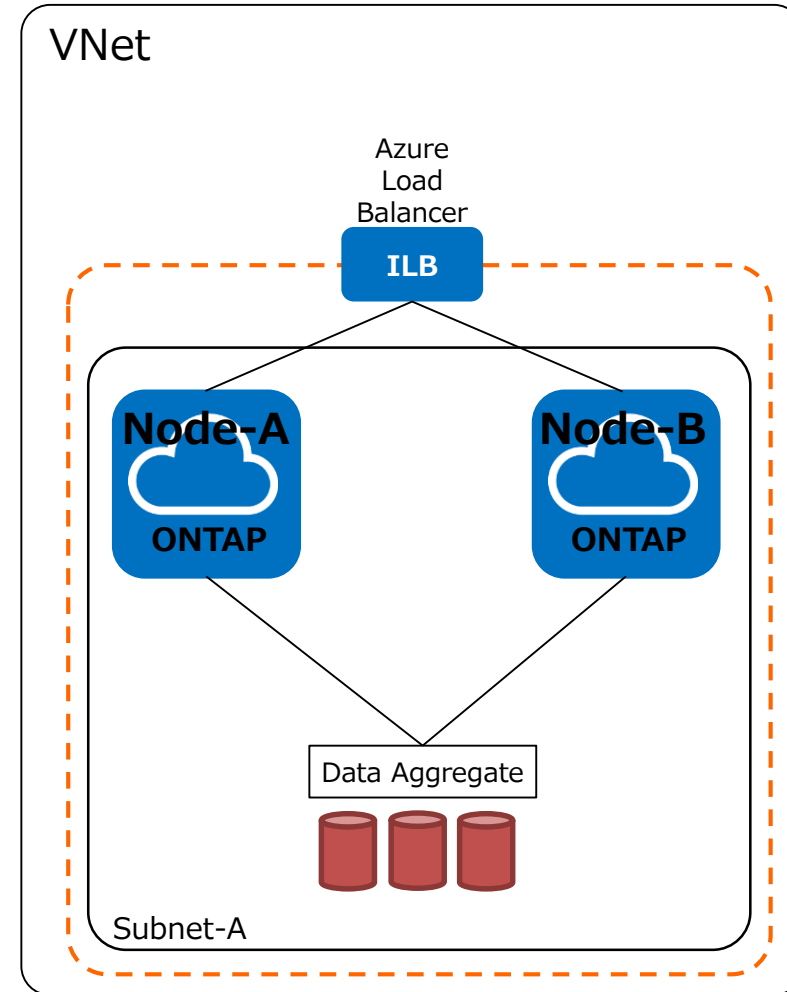
AWS Multi-AZ HA構成



※TransitGatewayを利用した構成になります。

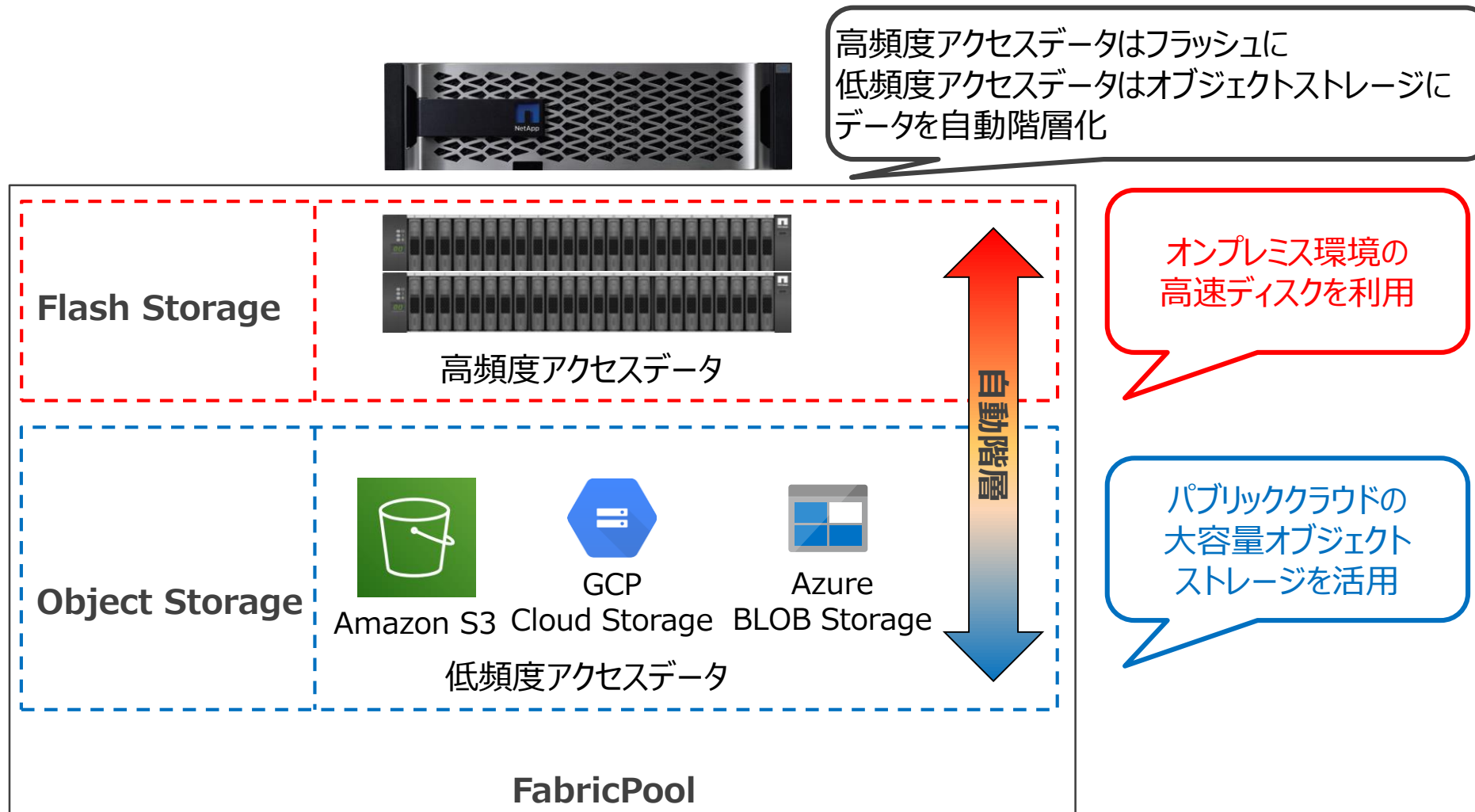
管理サーバ
Cloud
Manager

Azure HA構成



管理サーバ
Cloud
Manager

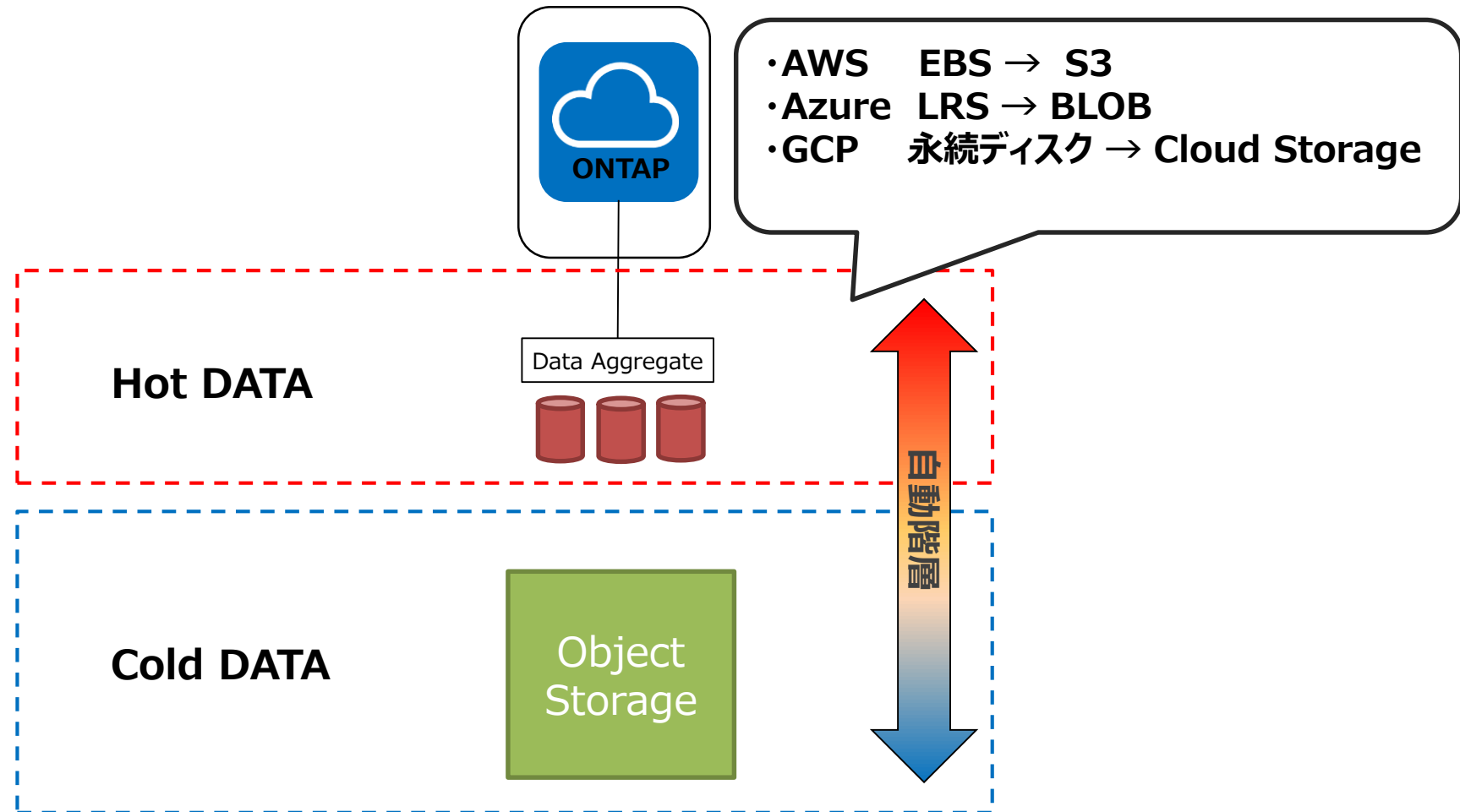
FabricPoolは、フラッシュストレージとクラウドを連携させて、1つのデータプールに見せアクセス頻度に応じてデータブロックを自動階層化する機能です。
クラウド上のデータも、ユーザやシステムからの見え方に変更はありません。



FabricPoolはONTAP 9.2以降で利用可能な機能

ONTAP9.6での対応済みのオブジェクトストレージ

- AWS S3
- AWS Commercial Cloud Service (C2S)
- Azure Blob Storage
- NetApp StorageGRID
- IBM Cloud Object Storage
- Google Cloud Storage
- Alibaba Cloud Object Storage Service



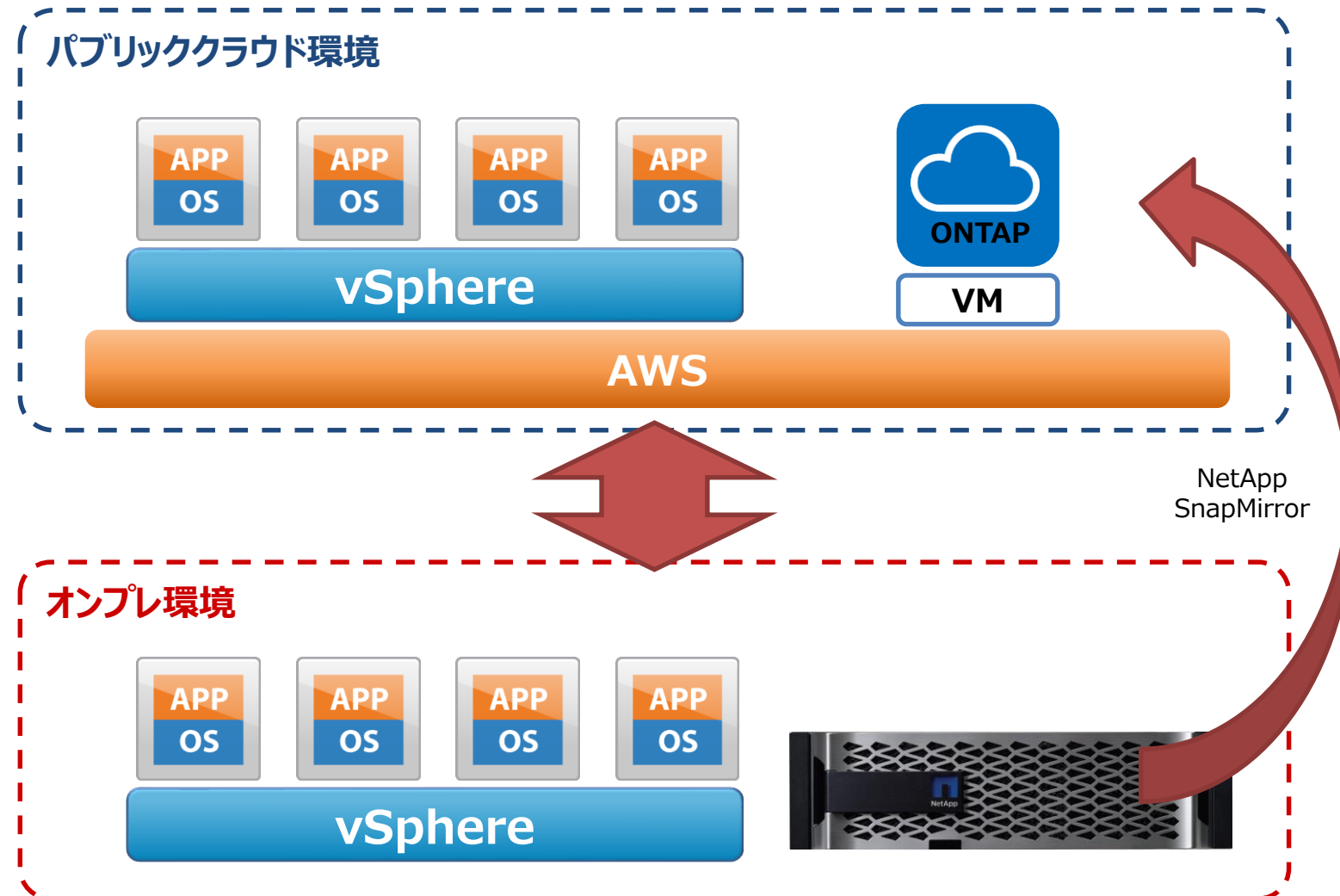
2. CVOユースケース

・本番環境のコピーを簡単に構築し、テストや開発環境に利用したい。

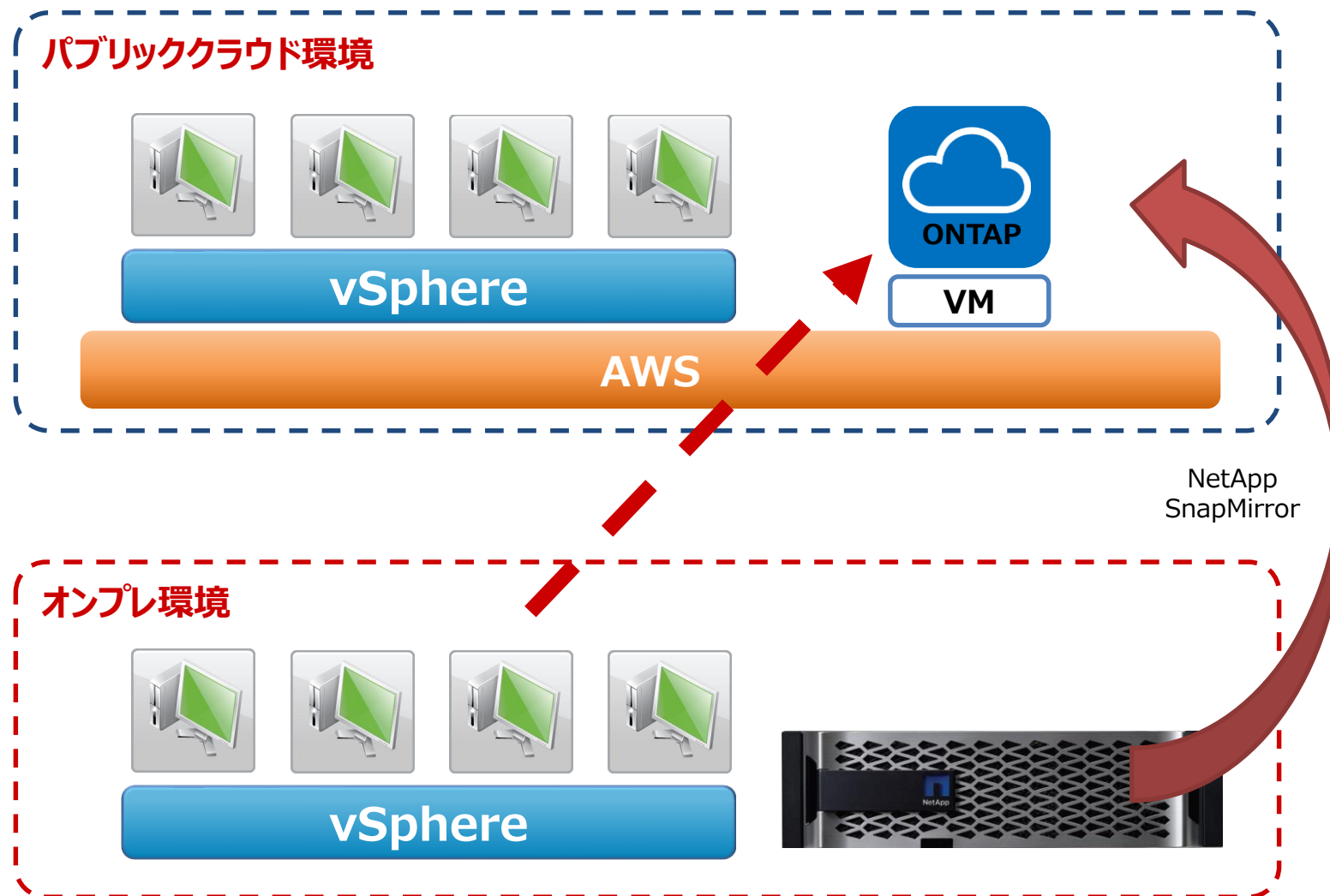
・オフィス環境の災害対策にパブリッククラウドを利用したい。

・バックアップデータの保管先をオンプレ環境以外に持ちたい

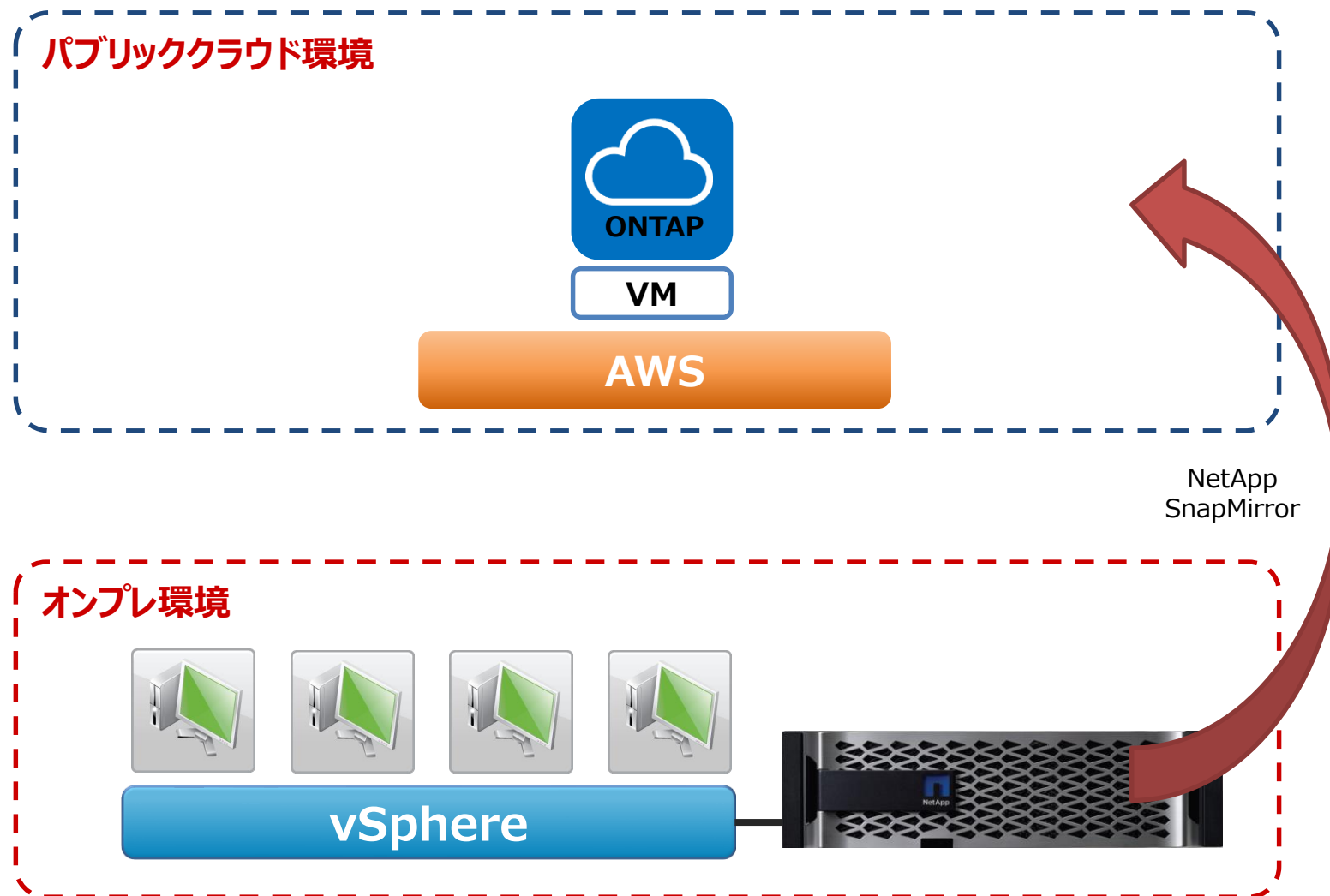
オンプレ環境の本番システムをVMwareとONTAPで運用されている場合
VMware Cloud™ on AWSとCloud Volumes ONTAPを利用することで、パブリッククラウド上で環境の再現が可能
となりますので、テストや開発といった環境としてパブリッククラウドを活用しやすくなります。



オンプレミス環境でVDIを利用している場合、VMware Cloud on AWSをDR先に利用可能です。
NetAppをファイルサーバとして利用していれば、SnapMirrorでCVOにデータをバックアップできますのでDR環境も
オンプレと同様の仕組みで利用が可能になります。



VMware vSphere®基盤として仮想マシンの収納先としてNetAppを利用している場合
CVOを利用することで、遠隔地へバックアップを実現できます。

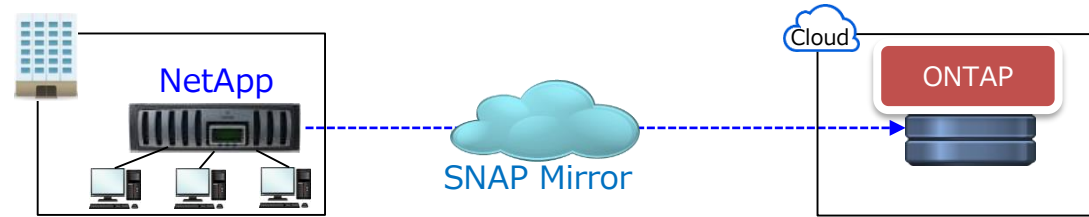




3. Msysサービスのご紹介

DR/バックアップ

- お客様環境にあるNetAppのSnapMirror先として、パブリッククラウド上にCVOライセンスを利用したONTAPを作成しバックアップまたはDR用途のストレージとして提供します。



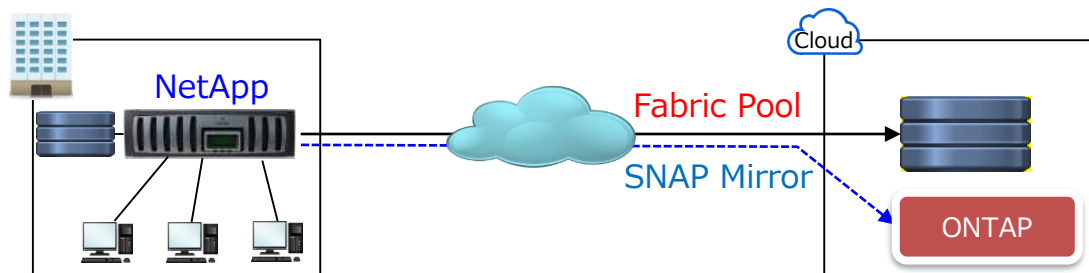
Cloud File Server

- パブリッククラウド上にCVOライセンスを利用したONTAPインスタンスを作成し、オンプレ環境と同様のファイルストレージとして提供します。



自動クラウド階層化 + DR/バックアップ

- ONTAPの機能であるFabricPoolを利用しお客様環境にあるNetAppの低頻度アクセスデータをパブリッククラウド上のオブジェクトストレージに自動的に移行します。



お客様の利用状況にあったかたちのサービス

回線、パブリッククラウドの支払い、クラウド上の運用監視といった
煩わしさをオールインワンパッケージ化

オンプレもクラウドも、ハイブリッド型で提案

－ ONTAPオールインワンサービス－

MSYSマネージドCVOサービス（仮）

サービス設計

Cloud Volumes ONTAP

ライセンス（SnapMirror込）

構築・運用

パブリッククラウド

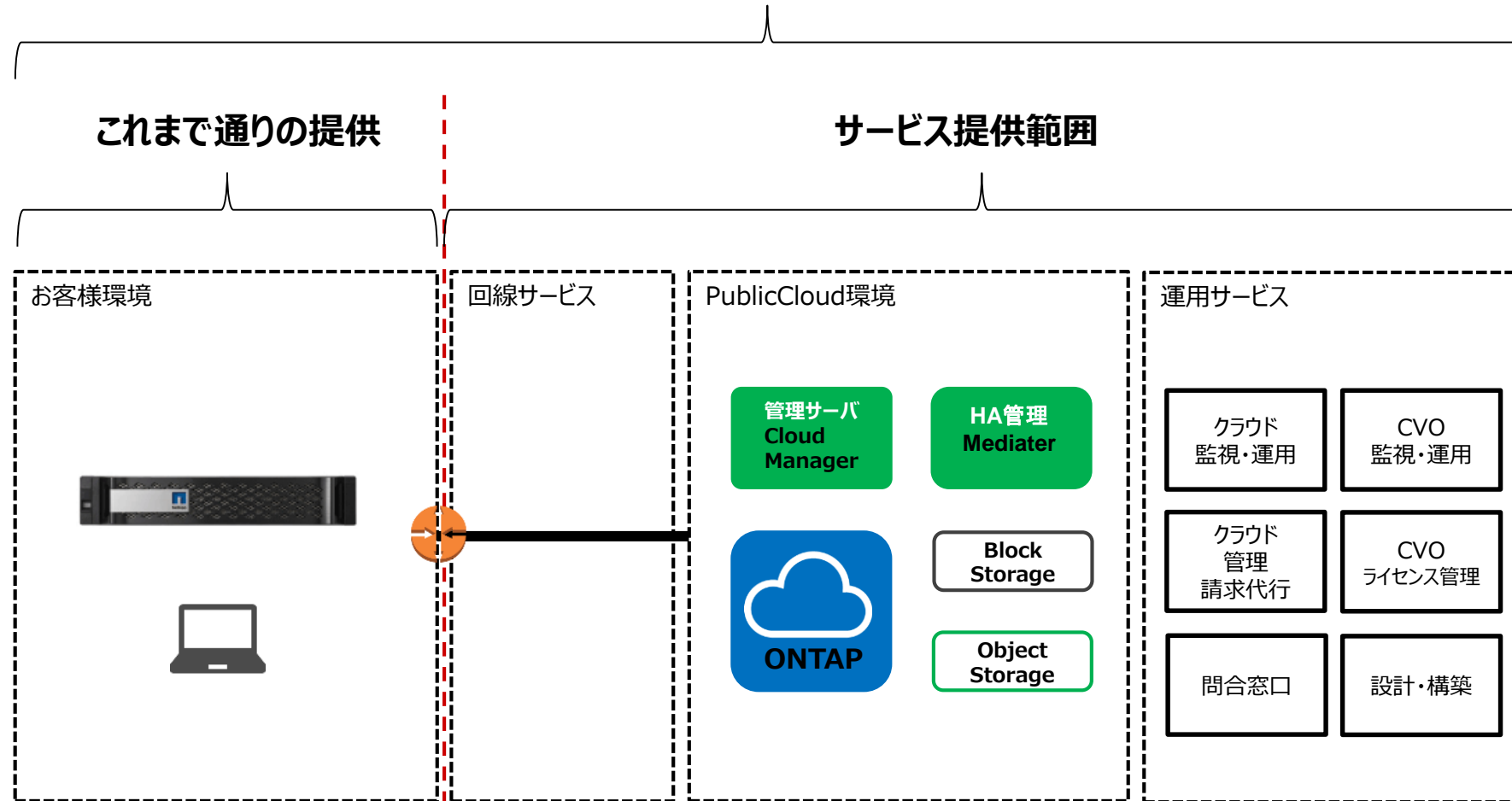
構築・運用

管理

拠点－クラウド間接続回線

サービス問合せ窓口

丸紅情報システムズ提供範囲



※既存回線を利用したい、既存クラウドアカウントを利用したいといったご要望に関しては別途ご相談ください。

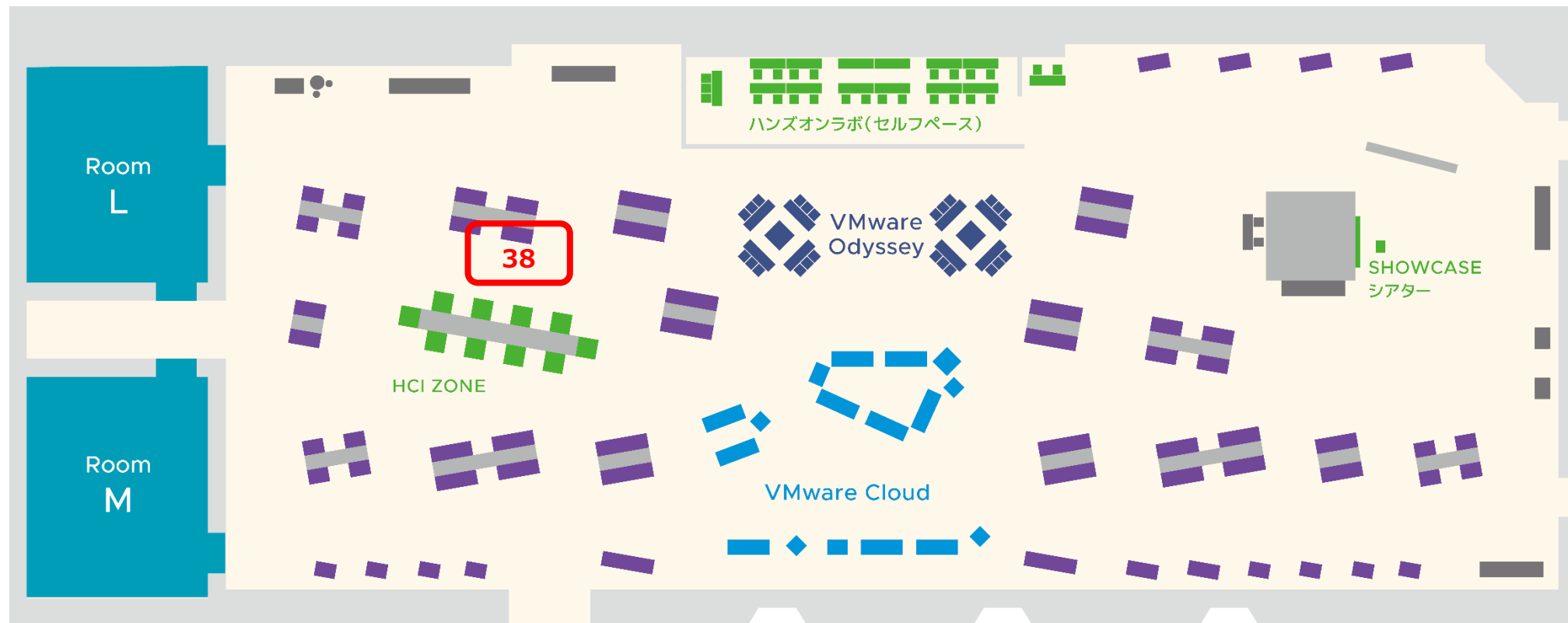
項目	内容
ONTAPバージョン	9.3～（最新9.6）
最低利用期間	1 年～
提供環境	AWS,Azure,GCP ※1
接続帯域	回線およびパブリッククラウドの仕様により制限されます。

※1：国内リージョン提供状況

クラウド	東京リージョン					大阪リージョン				
	CVO 提供 状況	サービス				CVO 提供 状況	サービス			
		Cloud Strage		DR	FabricPool		Cloud Strage		DR	FabricPool
		提供	他国内リージョンへの バックアップ				提供	他国内リージョンへの バックアップ		
AWS	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×
Azure	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
GCP	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

丸紅情報システムズのブースは[**38**]となります。

CVOサービス、NetApp HCIのご紹介をしております。



ご清聴ありがとうございました。